

令和7年度【見直し】古町校区社協行動計画書

基本理念	基本目標	分野	福祉課題	福祉課題の実情	具体的な取り組み	行動計画
絆広がり、思いやり溢れる古町校区	笑顔と元気を地域で支えるまじわり	高齢者・障がい児・者に関すること	高齢者の孤立防止と社会参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化率が高く、独居高齢者が多い</li> <li>交通手段に困っている高齢者が多い</li> <li>集いの会場の広さも、新しい参加者の受け入れが難しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃からの声かけと見守りを行う</li> <li>日頃からの近所づきあいを深める</li> <li>交流の場、機会を設ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者と古町小学校との交流事業の開催 敬老いきいきサロンの開催（1, 2年生との交流） 古町小学校児童と高齢者との年賀状を通じた交流</li> <li>70歳以上一人暮らし高齢者への見守り、交流事業（プレゼント配布）</li> <li>リハビリ健康教室（支え合い型サービス通所B）の開催と新たな交流の場、機会の検討と運営協力者（ボランティア）の募集</li> </ul>
			高齢者の体力維持と健康問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍で、外出・地域活動自粛によるフレイル（虚弱）のリスクが高くなっている</li> <li>独居高齢者の増加により食事の偏りが多く、低栄養になるリスクが高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気軽に集える場所づくりと運動機会の確保</li> <li>関係機関との連携によるフレイル（虚弱）予防と各種情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関との連携による研修会の開催 認知症サポーター養成講座、介護者教室、障がい特性・対応 等</li> <li>障がい者施設と地域住民との交流を図り、理解を深める</li> </ul>
			障がい、認知症に対する理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症高齢者への対応に不安がある</li> <li>偏見なく、思いやりを持って過ごせる地域でありたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいや認知症に対する正しい理解を図る</li> <li>障がい児、者、認知症高齢者等に対する正しい対応を学ぶ</li> </ul>	
	子どもを地域全体で育ちまじわり	子ども子育てに関すること	子どもの人権（いじめ、不登校、虐待ひきこもり）	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊本地震後、転出、転入が多くなっており、交流が希薄（子育て世帯の把握が難しい）</li> <li>核家族、共働きが多くなっており、地域で支えることが必要</li> <li>児童の事故や事件の報道が多く、防犯、安全対策が必要（大通りの抜け道となっている所も多く心配）</li> <li>遊び場、機会が乏しい</li> <li>子どもは地域皆で大切に育てたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>早期発見と早期対応に繋げる</li> <li>学校との情報共有</li> <li>日頃からの声掛けと見守り</li> <li>登下校時における児童の見守りと安全確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校、関係機関との連携（学校行事への参加・協力） 伝承遊び（絵馬づくり）、2分の1成人式等各種行事への参加、協力 各種ネットワーク会議等での情報共有</li> <li>子育て世帯間、世代間の交流事業の開催・検討 どんどやの開催、参加、交流促進を図る（ぜんざいの配布）</li> <li>登下校時の見守り、挨拶運動</li> <li>子育てサークル（いちごちゃん）の広報と内容の充実</li> </ul>
			子ども、子育て家庭の見守り	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要（大通りの抜け道となっている所も多く心配）</li> <li>遊び場、機会が乏しい</li> <li>子どもは地域皆で大切に育てたい</li> </ul>		
	助け合いが出来るまじわり	災害に関すること	平常時における災害の備えと避難支援体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去に水害に見舞われた地域である</li> <li>災害に係る定期的な意識付けと避難経路場所など地域全体でのポイントの確認を行なう必要がある</li> <li>「向こう三軒両隣り」普段からの連携を強化して助け合いができるお付き合いの推進を図ることが大事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難先（避難所）の周知と避難経路の確認</li> <li>要援護者の実態把握と支援体制の構築</li> <li>日頃からの近所づきあいを深める</li> <li>防災に対する地域住民の意識向上を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域版ハザードマップ（避難経路地図）の作成と周知の協力</li> <li>避難訓練の協力</li> <li>避難所、施設の広報</li> <li>災害要援護者名簿を団体間で共有し、避難支援体制の構築を図る</li> <li>防災に係る広報、研修会の開催</li> </ul>
			防災に対する地域住民の意識付け			
	繋がるに支えづくり、感謝の心で	暮らし・人とのつながり	地域役員の担い手不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域役員について仕組み等知らない方が多い</li> <li>若い世代の行事への参加、役員の引き受けが乏しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域団体、活動の広報・周知（住民理解を高める）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>回覧板、広報誌等による団体、活動の広報</li> <li>回覧板、広報誌等によるゴミ出し、ペット飼育マナーに係る注意喚起、正確な情報の提供</li> </ul>
			環境と治安（ゴミステーション、騒音トラブル）	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミ出しのモラルが低い（分別）</li> <li>野良猫が多く、餌を与える人がいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミ出し、ペット飼育マナーに係る正確な情報の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設等の清掃活動</li> </ul>